

土のC/N比を最適なバランスに！

残留窒素と元肥窒素の量に対して炭素率を適正に高めることがポイント！

オガクズ 500-
パーク 100-1000
竹 280
バガス 160

モミガラ 70-80
麦ワラ 60-90
稲ワラ 50-60
ピート堆肥、竹繊維 50

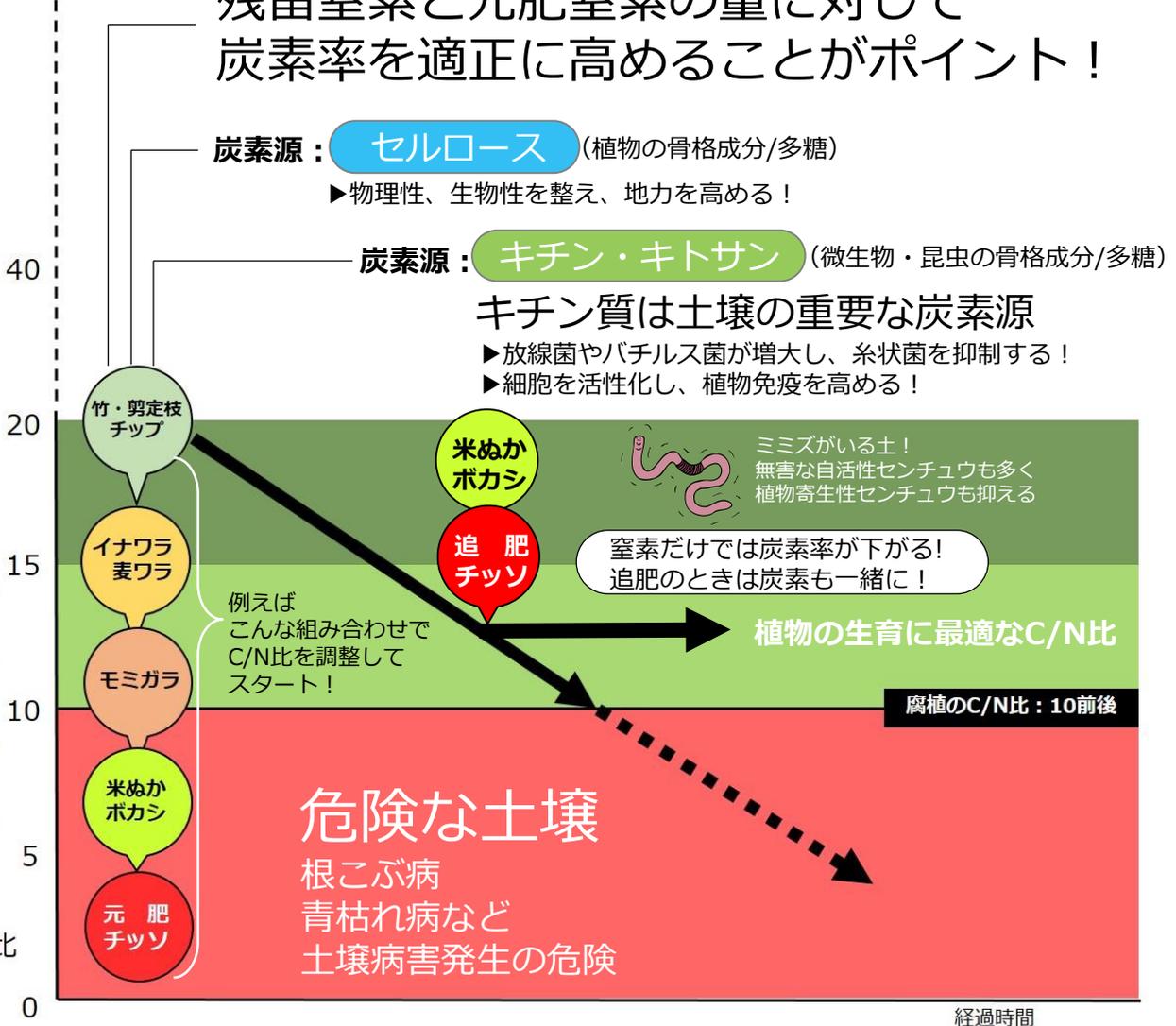
落ち葉 30-50
エン麦 17-38
牧草 20-30
(イリブ)
米ぬか 20-25
廃菌床(コトコト)
20-25
牛ふん 15-20

生ごみ 10-20
豚ふん 10-15
牧草 10-15
(レガ、加バー)

鶏ふん 6-10

魚カス 6-8

原料のC/N比



塩類集積によるネギの発芽障害が、ボカシで改善！

塩類集積

引用：農文協ルーラル電子図書館

土壌中の水に溶けている各種塩類（アルカリ成分：Ca, Mg, K, Na, Cu, Fe, Znなど）が、蒸発による水の移動にともなって土壌表層に集積する現象。特に雨水の流入がない施設栽培では、水の移動が主に下から上になるため塩類集積が起きやすく、濃度障害で作物の生育が停止したり、葉がしおれたり枯れたりするなどの障害が出る。

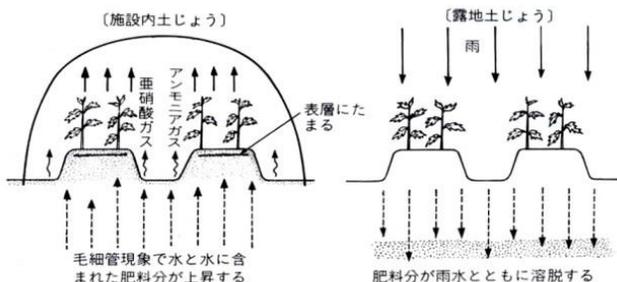


図2-62 施設内土じょうと露地土じょうのちがいは

連作障害対策として 一作目で目に見える効果



キトサンとボカシで対策後、根はりが良く、硬くてフォークを使って抜いていたネギが、スルッと抜けるようになりました！

農業共済新聞

「土壌改良は今のところ順調です」と話す平岡さんと妻の利子さん(62)



青ネギ 土作り力入れ 連作障害防止へ
阿波市 平岡利夫さん

【徳島支店】「水を均等にあげないで成長はじつぎが出るし、あひすきも根のハリが悪くなるどころが弱いまね」と話す。初は順調に収穫できたが、長・平岡利夫さん(68)は、阿波市成で青ネギ栽培を

「徳島支店」「水を均等にあげないで成長はじつぎが出るし、あひすきも根のハリが悪くなるどころが弱いまね」と話す。初は順調に収穫できたが、長・平岡利夫さん(68)は、阿波市成で青ネギ栽培を

「徳島支店」「水を均等にあげないで成長はじつぎが出るし、あひすきも根のハリが悪くなるどころが弱いまね」と話す。初は順調に収穫できたが、長・平岡利夫さん(68)は、阿波市成で青ネギ栽培を

土壌改良材を用いて濃度を低くしようとしている。土作りの見極めには3年かかると思うが、土が柔らかくなってきたし、今のところ生育は順調です。話す。

同家は青ネギエコーン1エーカーの認定を受け、環境にも配慮した栽培を心がけている。その中で平岡さんは「これからは安全・安心な作物を作りたい。それが農家の宿命だと思うので、いま」力強く話してくれた。(毛登山)